

特集

私の居たい場所

巻頭言 私の居たい場所「その本質と構成要素とは何か」
/吉田祐一郎

アプローチ1 実践に活かす方途を見いだす

論考・調査・報告

- ①居場所ある生を生きる/阿比留久美
- ②豊かに歳を重ねるために求められる「居場所」とは？
/澤岡詩野
- ③なにげない会話/さりげない関わりから生まれた居場所と
自治/竹内友章
- ④ウクライナの人たちにとって、日本は居たい場所となり
得るか/花村カテリーナ

アプローチ2 導入のヒントを得る

実践事例

- ①100歳まで働ける職場づくり
～何歳になっても役割があり、地域の人と関われる場～
/桑原静
- ②島の子どもたちを支える、あたたかい居場所
～徳之島の子育て支援「がじゅまるの家」の取組～
/野中涼子
- ③高校生が研究活動で見つけた福祉の魅力
～日常生活に彩りを～/長井雄作
- ④デイサービスが居たい場所になる
～「役割のある居場所」が多様なつながりをつくる～
/河本歩美

NPO/社会福祉法人の挑戦

- ①やんちゃ寺にあるのは「ありのままの自己受容」
/佐藤すみれ
- ②「全ての人のための生産的な仕事」
ディーセント・ワークを実現できる農場をめざして
/植田剛司

アプローチ3 学校現場のリアルを可視化する

わたしの指導案

- ①子ども一人一人のウェルビーイングが高まる学習活動をめざして/石堂裕
- ②グループワークで地域課題の解決について理解する/真田龍一

子どもを育む多職種協働

お節介のススメ。ホッとできる居場所づくりを目指して。

～四日市市社会福祉協議会の取り組み～

/新崎国広・六代滋

高大連携事業

大学生による高校生を対象とした福祉教育実践

～高大接続事業の取組を通して伝える〈ふくし〉～

/藤田久美

アプローチ4 学びの多様性から福祉と教育の接近性を吟味する

ふくし原論

福祉教育・ボランティア学習の根っこにあるノーマライゼーション/野尻紀恵

ふくし最前線

Well-beingの実現に求められる場とは

～地域に広がるコンヴィヴィアルな場づくりに向けて～

/吉村輝彦

アプローチ5 特集テーマの広がりを捉える

図書紹介

- ①レイ・オルデンバーグ『サードプレイス/堤拓也
- ②高田一宏『新自由主義と教育改革』/梶野光信
- ③山田洋次『学校』/渡邊一真
- ④吉井妙子『天才を作る親たちのルール』/田村禎章

イベント・動向

『ふくしと教育』リニューアルのご案内

アプローチ6 「ふくし」の問いを当事者との対話から深める
ふくし対話「この人と語る」

私の居たい場所 サードプレイスを創る/佐藤杏香・八木昌文・
清水司・澤井正弘・南川真緒・後藤聡美

巻末言/渡邊一真